SuperStream Users Group主催

COREユーザ様向け SuperStream-NX説明会

第二部 “SuperStream-COREシリーズ から SuperStream-NXへの移行について”

スーパーストリーム株式会社
SIサービス部
山田　英樹

2012/10/16 Tokyo
2012/10/18 Osaka

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

1.COREからNXへの移行手順

1-1.COREからNXへ移行
～移行作業の12ステップ①～

SuperStream-NX

ステップ1
“プロダクト利用範囲の決定”

実施担当者：ユーザ様（経理）・パートナー様

- *SuperStream*-COREの利用範囲とSuperStream-NXとの機能差異を確認し、新システムでのプロダクト利用範囲を決定します。
  決定した利用範囲に基づき、移行スケジュールを立案します。

ステップ2
“移行方針の決定”

実施担当者：ユーザ様（経理）・パートナー様

- 移行支援ツールの制限事項を確認し、移行対象データと移行対象外データを確認します。
- 会計期首に移行をするのか、期中移行するのかデータ移行時期を明確化します。
- I/F開発やアドオン開発を実施している場合、その対応方針を明確化します。

ステップ3
“環境構築”

実施担当者：ユーザ様（情報システム）・パートナー様

- 移行対象のバージョンまでCOREシリーズのバージョンアップとSuperStream-NXの各種インストール作業を実施します。

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

1-2.COREからNXへ移行
～移行作業の12ステップ②～

SuperStream-NX

ステップ4
“移行支援ツールによる移行作業”

実施担当者：パートナー様

- プロダクト利用範囲(ステップ1)および、データ移行方針(ステップ2)に基づき、移行支援ツールを利用してデータ（マスタ・開始残高）の自動移行処理を実施します。

ステップ5
“移行対象外マスタの登録”

実施担当者：ユーザ様（経理）

- SuperStream-NXで新たに追加されたマスタ、設計変更で自動に移行されないマスタを「バッチマスタ登録」または「各種マスタ登録画面」を利用して登録します。

ステップ6
“新規利用機能のマスタ登録”

実施担当者：ユーザ様（経理）

- SuperStream-NXから、利用するプロダクト範囲が拡大する場合、または新機能を利用する場合は、「バッチマスタ登録」または「各種マスタ登録画面」を利用して登録します。

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

1-3.COREからNXへ移行
～移行作業の12ステップ③～

SuperStream-NX

ステップ7
“会計残高データ、トランザクションデータの移行”

実施担当者：パートナー様

- データ移行方針(ステップ2)で決定したデータ移行方針に基づき、会計残高データ、トランザクションデータを移行します。

ステップ8
“移行後のテスト作業”

実施担当者：ユーザ様（経理）

- 会計残高／取引先・社員別残高が正しいか、仕訳入力が正しく行われるか、業務権限ごとにセキュリティが掛かっているか等、本番運用開始前のテストを計画し実施します。

ステップ9
“実務（経理）担当者へ操作説明”

実施担当者：パートナー様

- SuperStream-NXをオペレーションする実務（経理）担当者への操作説明を実施します。

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

1-4.COREからNXへ移行
～移行作業の12ステップ④～

SuperStream-NX

ステップ10
“I/F開発、アドオン開発”

実施担当者：ユーザ様（経理、情報システム）・パートナー様

- ***SuperStream*-CORE**で実施しているI/F開発やアドオン開発に見直しが行われた場合プログラムの修正やテスト作業を実施します。

ステップ11
“本番移行作業”

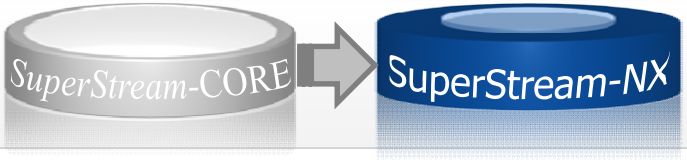
実施担当者：ユーザ様（経理）・パートナー様

- 移行テスト完了後、本番環境への移行作業を実施します。

ステップ12
“本番運用開始”

実施担当者：ユーザ様（経理）

- 移行テスト完了後、本番運用を開始します。



©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

2.移行事例について

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

2-1.COREからNXへ移行
～CORE→NX 移行事例のご紹介①～

SuperStream-NX

製造業A社様 移行事例	作業期間	移行対象期間	既存利用 プロダクト	移行会社数	明細行数
	6ヶ月	最大10年	CORE	15社	全300万行

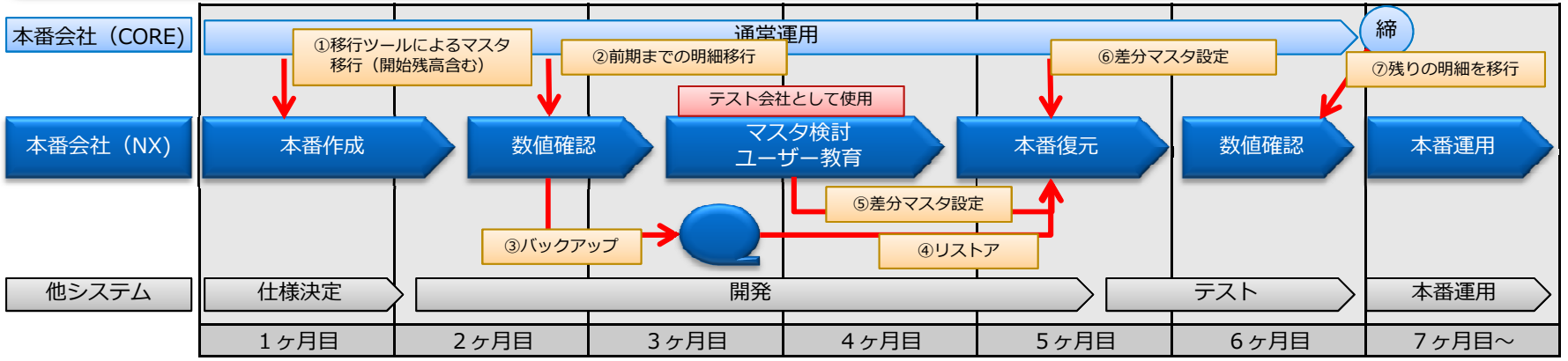
ポイント

・会社が16社の為、個別のテスト会社は作成せず、本番環境を元に、テスト会社を作成し利用。
・テスト運用中に過去明細移行を実施。経理部（運用確認）とシステム部（明細移行）が並行で作業を実施。
・移行ツールによるマスタ移行を実施。仕訳明細移行は別ツールにて実施。

手順

・本番会社に、確定した期までの明細移行を実施。
・数値確認後、本番会社としてバックアップを取得。
・移行した会社をそのままテスト会社として利用し、マスタの検討やユーザー教育を実施。
・バックアップを復元して本番環境とし、NX独自のマスタを本番環境に反映。
・COREの締め後（全明細確定後）に、残りの明細移行を実施。

複数会社の同時移行実施



©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

2-2.COREからNXへ移行
～CORE→NX 移行事例のご紹介②～

SuperStream-NX

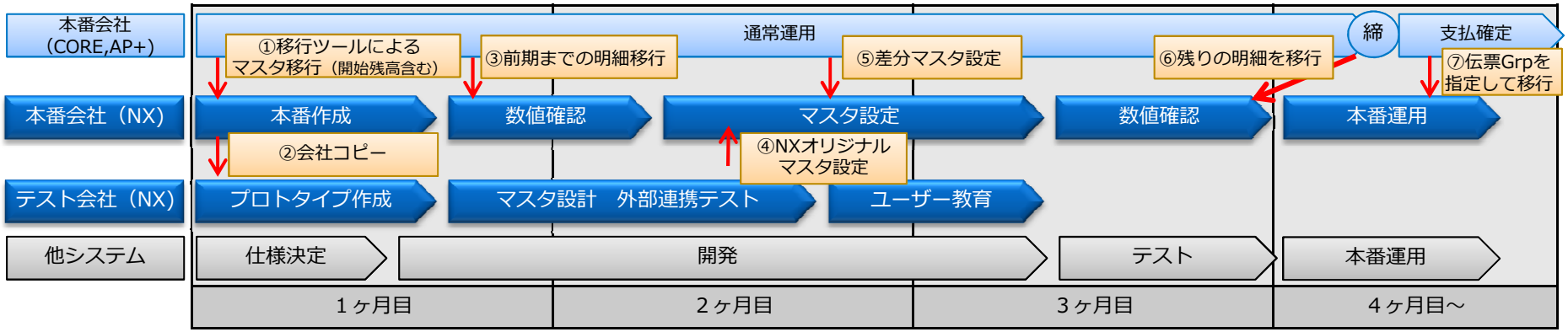
小売業B社様 移行事例

作業期間	移行対象期間	既存利用 プロダクト	移行会社数	明細行数
3ヶ月	10年	CORE、AP+	1社	100万行

ポイント
- プロジェクト開始早々に移行ツールを使用してマスタ移行を実施し、テスト会社を作成・利用する事で、NXの独自マスタの検討とユーザー教育を早い段階から開始。
- テスト運用中に過去明細移行を実施。経理部（運用確認）とシステム部（明細移行）が並行で作業を実施。

手順
- 移行ツールを使用しマスタを移行。その会社から会社コピーを使用し、プロトタイプとして流用
- 本番環境に、確定した期までの明細移行を実施。
- プロトタイプで決定したNX独自のマスタを本番環境に反映。
- COREの締め後（全明細確定後）に、残りの明細移行を実施。
- AP+で計上済みの伝票はAP+で支払を行い、COREにインターフェースを実施後、該当のシステム区分・伝票グループを指定して明細移行を実施。

段階的移行を実施



©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

3.移行支援ツールのご紹介

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

3-1.移行支援ツール
～移行支援ツールとは～

SuperStream-NX

【移行ツールとは】
COREシリーズをご使用のお客様がNXシリーズをご使用になる際、データ移行をスムースに実施する支援ツールです。

【移行ツール特徴】

- COREシリーズで登録している多くのマスタをNXシリーズへ移行可能です。
- 対象プロダクトは、CORE、AP+、AR+、FA+です。
- スーパーストリーム社が提供する移行工数短縮用の無料ツールです。

注）本ツールはパートナー様向けに提供しております。

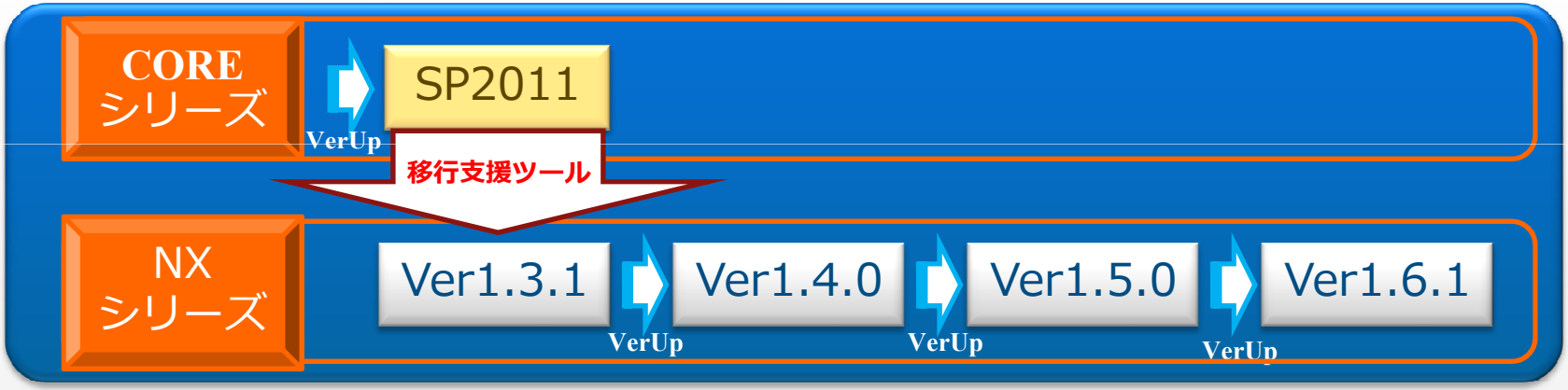
©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

3-2.移行支援ツール
～移行支援ツールを利用する際の前提条件～

SuperStream-NX

移行支援支援ツールを使用する場合のCOREシリーズ、NXシリーズのバージョンについて

COREシリーズ　FA+無の場合



～注意点～

・移行可能なCOREシリーズのバージョンはSP2011年版です。それ以前のバージョンの場合、バージョンアップを実施します。
・ NXのVer.1.3.1へ移行後、最新NXのバージョンまでバージョンアップを実施します。
・ご使用のバージョンがSP2012年版の場合、移行支援ツールがありませんので、別途パートナー様へご相談下さい。

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

3-3.移行支援ツール

～移行支援ツールを利用する際の前提条件～

SuperStream-NX

移行支援支援ツールを使用する場合のCOREシリーズ、NXシリーズのバージョンについて

COREシリーズ　FA+有の場合

～注意点～

・移行可能なCOREシリーズのバージョンはSP2011年版（FA+はパッチ「FA+00084」まで適用が必要）です。
それ以前のバージョンの場合、バージョンアップを実施します。
・NXのVer.1.3.1へCORE、AP+、AR+を移行後、NXをVer1.5.0までバージョンアップをし、その後、FA+の移行を実施します。
更に、最新NXのバージョンまでバージョンアップを実施します。
・ご使用のバージョンがSP2012年版の場合、移行支援ツールがありませんので、別途パートナー様へご相談下さい。

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

3-4.移行支援ツール
～明細移行スクリプト:パートナー様へサンプル提供～

SuperStream-NX

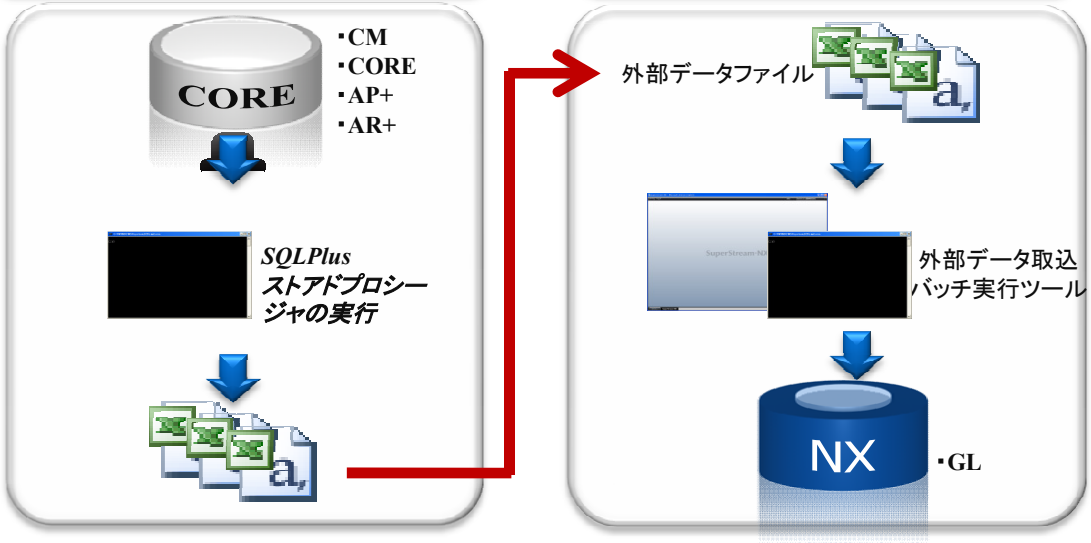
“会計明細移行スクリプトサンプルを無償提供”

1 COREから出力

COREのGLSWKTRNから会社別/システム区分別/伝票発番グループ別/月別にNXの外部取込形式のCSVに変換・出力します。

2 NXに取込

COREより出力されたCSVを画面またはバッチ実行ツールを使用してNXの外部伝票として取り込みます。



明細移行提供スクリプトについて

“CORE:GLSWKTRNからNX:外部伝票を作成”

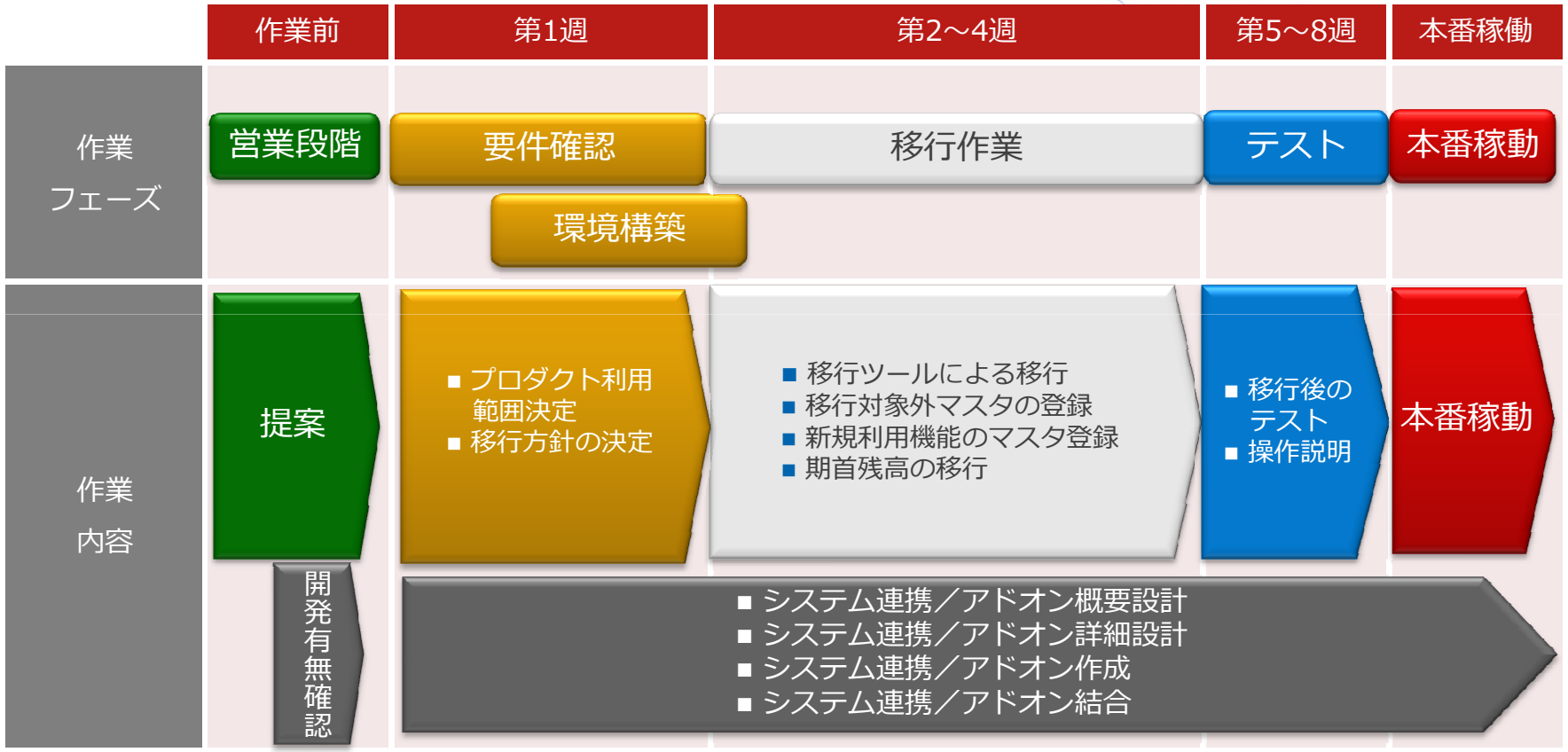
- NXへの移行伝票は伝票番号を採番し直します
- COREの伝票番号（システム区分、伝票発番グループ、伝票番号）はNXの伝票摘要にセットします。
- 相手科目はNXが自動で設定します
- GLSWKTRNが対象なのでプロダクトに依存せずに全ての仕訳を移行対象にすることが出来ます
- 決算伝票/配賦伝票も移行対象です
- 会社コードを変更して移行伝票を作成することが可能ですので、テスト移行の際有効です
- 出力先のデフォルトは、データベースサーバーの「C:¥TEMP2」フォルダです。(変更可能)
- ファイルは「GL_DATA_yyyymm.csv」のファイル名で出力されます。
- 対象のOracleバージョンは10gR2以降です。

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

4.スケジュール

4-1.スケジュール・概算費用
～期首残高移行を想定した場合～

SuperStream-NX



©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

5.実際に移行を実施してみて

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

5-1.移行にまつわるetc…
～移行支援作業でのポイント～

SuperStream-NX

①他システムとの連携

■他システムとの連携
CORE**シリーズで他システムと連携を実施している場合、連携方法、レイアウトが**CORE**シリーズ（テーブル）とNXシリーズ（CSV）で異なります。**
移行の際、連携を再構築する必要がありますので、その費用が必要になります。

②伝票明細データの移行有無

■伝票明細データの移行有無
標準の移行支援ツールでは、明細データの移行を実施しませんので、明細を移行するかどうか判断が必要です。**CORE**の仕訳明細データの移行を支援するツールはありますが、**AP+**や**AR+**の明細を移行する場合、移行方法の確立、移行結果確認含めて作業量が増えますので、事前に確認に要する工数を確保するようにお願いします。

③新規機能・不足機能の対応

■NXの新規機能・不足機能の対応
NXの新機能を使用する場合、新機能用のマスタ登録が必要です。マスタ設定、運用確認を含めて、作業量が増えますので、事前に確認に要する工数を確保するようにお願いします。また、NXにない機能を使用している場合、その対処を事前に検討ください。

④数値が合わない！

■NXへ全伝票が移行対象
COREで年次更新後に誤って前年度伝票を入力した場合、再度年次更新を実行しないと繰越金額へ反映されません。
そのような伝票が発生している場合、**CORE**と移行後NXで金額に不一致が発生する可能性があります。

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

6.機能比較について

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

6-1.機能比較表
（1）アプリケーション基盤　I

SuperStream-NX

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ		SuperStream-COREシリーズ	
アプリケーション	動作形態	◎	完全Web対応	△	経理向けはC/S型、 現場向け（fieldシリーズ）がWebブラウザ型
	開発言語	ー	Server：.net C#、Client：Silverlight、帳票エンジン：iWFM	ー	C/S：PowerBuilder 11.0、Web：Java 帳票：SuperReport
	サーバOS	ー	Windows2008 R2　64bit	ー	Windows、UNIX、Miracle Linux
	アプリケーションサーバ	ー	IIS7.0	ー	Oracle Application Server, WebLogic, WebSphere
	データベース	ー	SQL Server 64bit、Oracle	ー	Oracle
	拠点の対応	◎	拠点対応の展開が容易 サーバ側でシステムの一元管理が可能	△	拠点としてはfieldシリーズを提供 COREシリーズのC/S（PB）はTerminal Serviceで対応 ※COREとAP+のはみV3シリーズにてWeb対応可能　（マスタは不可）
カスタマイズ性	DB公開	○	パートナーおよびユーザに公開	○	パートナーおよびユーザに公開
	ソース公開	○	パートナーには画面やプロセス処理部分は開示 アプリケーションの業務エンジンの細部であるAC層に関してはAPIを公開（エンジン販売の際はソース公開） ※NXフレームワークに関しては非公開	○	パートナーにはログイン部分以外は公開
	リアルタイム処理	◎	プロセス処理中心 SOA対応のシステムの為、リアルタイム処理もWebServiceを呼び出すことで対応可能 ＮＸシリーズで提供しているＡＰＩを元にＰＣ層のサービスを呼び出して実現。	○	バッチ処理中心 SuperStream-connect、及びconnectアダプタを活用することによりバッチの自動化を実現可能

6-2.機能比較表
（1）アプリケーション基盤　Ⅱ

SuperStream-NX

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ		SuperStream-COREシリーズ	
帳票関係	Excel、CSV出力	○	全ての帳票出力について帳票データのCSV出力可能	○	全ての帳票出力について帳票データのCSV出力可能 ※SuperReportにて出力
	対応プリンタ	○	PDFに出力する為、プリンタドライバーに依存しない	○	原則全てのメーカーの検証済み ※COREシリーズ価格表参照
	帳票レイアウトのカスタマイズ	◎	iWFM Editorにて対応可能 (Editorツールは別途購入)	×	機能として準備していない為、SuperReport（パートナー提供）で対応、もしくは他社帳票ツールで対応
グローバル対応	多言語	◎	日本語、英語	×	日本語のみ
	多通貨	○	多通貨、レート換算など対応可能	△	多通貨、レート換算など対応可能
画面制御	複数画面の同時起動	◎	同一ユーザで、複数ブラウザで動作を行うことが可能な為、入力作業を行いながら同時にマスタメンテナンスを行う等の運用が可能	×	不可
	マウスレス入力	△	Webアプリケーションの為、ファンクションキーは不可 ※伝票登録は、マウスを使用せずにテンキー、TABキーで登録可能。Enterキーに対応	○	マウスレス入力の快適な操作が可能 ※ファンクションキー割り当て、TABやShiftによるカーソル推移、Enterキーで操作可能
バージョンアップ	バージョンアップの考え方について	○	・バージョンアップはサービスパックとして対応 ・制度改正に伴うプログラム改定は随時対応	○	・定期バージョンアップ：原則、年1回実施 ・制度改正に伴うバージョンアップは随時対応
	改定プログラムの適用方法と容易さ	◎	・Webアプリケーションの為、ClientはSilverlight以外　プログラム不要 ・アプリケーションServer側に適用することで全利用者に共通プログラムが提供される	○	プログラム自動配信機能にて、ClientPCに、自動で改定プログラムが適用される

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

6-3.機能比較表
（2）コンプライアンスへの対応

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ		SuperStream-COREシリーズ	
メニューセキュリティ	メニューのセキュリティ	○	ユーザIDをグルーピング（ロール）し、メニューのロールと組み合わせることで可能	○	ユーザID単位で、メニューロールの割り当てが可能
	最小桁数設定	○	設定可能	○	設定可能
	複合化パスワード	○	可能 ※数字・文字を織り交ぜて複合化することが可能	○	可能 ※数字・文字を織り交ぜて複合化することが可能
	誤入力許容回数設定	○	可能（1回～99回まで任意に設定）	○	可能（1回～99回まで任意に設定）
	有効日数設定	○	可能（999日まで可能）	○	可能（999日まで可能）
	有効期限切警告	○	可能（99日まで任意にアラート設定が可能）	○	可能（99日まで任意にアラート設定が可能）
	共通鍵方式によるパスワード暗号化	○	可能（DB上暗号化されている）	○	可能（DB上暗号化されている）
入力セキュリティ	部門セキュリティ	○	可能	○	可能
	科目セキュリティ	○	可能	○	可能
内部統制	バックアップ	△	SuperStream-NXバックアップツールを利用	○	バックアップマネージャを利用
	操作履歴（ログ監視）	◎	Log Managerにより、インストールログ、ログインログ、画面起動ログ、操作ログ、データアクセスログを標準機能で取得可能	○	インストールログ、ログインログ、画面起動ログ、操作ログ、データアクセスログを*SuperStream*-LogManager（別途購入）より監視可能

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

6-4.機能比較表
（3）マルチカンパニー対応

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ		SuperStream-COREシリーズ	
複数会社	複数会社運用の対応	○	対応可能	○	対応可能
	新会社設定時における複写機能	○	対応可能	○	対応可能
	会社コード切り替えの容易さ	◎	・ログイン後会社切替ボタンで切り替え可能 ・ログインユーザの権限下にある会社が一覧表示されるので会社コードを覚える必要無し	△	ログインメニュー画面で随時切り替え 但し、現在起動しているアプリケーションを全て終了させる必要がある
	複数会社におけるユーザIDの権限付与	○	ユーザID単位で利用可能な会社を設定可能 また、会社単位での設定も可能	×	各会社コード単位で各々設定
連結処理	残高合算機能	◎	グループ経営管理オプションで対応可能	○	法人合算機能(単純合算機能)有り
	連結パッケージとの連動	○	他社連結会計パッケージとの連携が可能。 （DivaSystem、STRAVIS、eCA-DRIVER、Conglue）	○	他社連結会計パッケージの*SuperStream*連動機能によりデータ連携が可能 （DivaSystem、STRAVIS、SUPER COMPACT、eCA-DRIVER、連結大王など）

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

6-5.機能比較表
（4）マスタ管理　I

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ		SuperStream-COREシリーズ	
組織マスタ	部門コード	○	英数字10桁、全角25文字(略称全角10文字)	○	英数字10桁、全角15文字(略称全角7文字)
	財務会計組織階層	○	最大100階層まで定義可能	○	最大100階層まで定義可能
	複数組織パターン管理	○	組織分類コードにより最大9,999パターンまで（それぞれ各最大100階層まで）定義可能	○	財務会計組織とは別に管理会計組織構成を最大9,999パターンまで（それぞれ各最大100階層まで）定義可能
	組織変更	△	組織種別を廃止 組織変更の部門引継ぎの場合は、振替仕訳を行う必要有	△	組織変更画面（ツリー表示）有り 但し、過去の残高を全て書き換えてしまうので実運用で問題がある
	組織の複写	×	該当機能なし ※大幅な組織変更など画面上で修正するのが困難な場合は、バッチ取込機能を活用し、組織データをCSV出力し登録	○	管理会計組織を複写することが可能
	繰越消費税の処理方法	○	繰越消費税管理部門の設定で任意の部門(1部門)に集計可能	○	消費税科目について集約対象、集約部門を設定可能。
	繰越管理部門	○	任意に指定が可能	○	任意に指定が可能
	部門の有効日付設定	○	期限設定が可能	○	期限設定が可能
科目マスタ	科目コード体系	○	勘定科目（10桁）、補助科目（10桁）の2層構造	○	勘定科目（10桁）、補助科目（10桁）の2層構造

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

6-6.機能比較表
（4）マスタ管理　Ⅱ

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ		SuperStream-COREシリーズ	
科目マスタ	集計科目	○	標準で用意している内部集計科目の他、ユーザ集計科目の定義が可能	○	標準で用意している内部集計科目の他、ユーザ集計科目の定義が可能
	非会計科目	○	管理会計科目を用意。 ※決算書には出力しないで、管理帳票には自由に出力可能	○	非会計科目、管理会計科目を用意 ※決算書には出力しないで、管理帳票には自由に出力可能
相手先マスタ	得意先コード	○	20桁、全角30文字(略称14文字) ※仕入先コードと統合可能(共通マスタ「取引先コード」)	○	20桁、30文字(略称14文字)
	仕入先コード	○	20桁、全角30文字(略称14文字) ※得意先コードと統合可能共通マスタ「取引先コード」)	○	20桁、30文字(略称14文字)
	取引先コード	○	仕入先・得意先が同一の場合、1つの取引先として設定することが可能（債権・債務両方発生するケース）	×	仕入先・得意先が同一の場合でも、それぞれのマスタで設定をしなければならない
	社員コード	○	10桁、全角姓5文字＋名5文字 グローバル対応の為、英数字30桁	○	10桁、姓10文字＋名10文字
セグメント	プロジェクト管理	○	対応可能	○	対応可能
	セグメント管理	◎	機能コード１～４（それぞれ10桁） ※プロジェクトコードは機能コード４とは別に管理可能	○	機能コード１～４（それぞれ10桁） プロジェクトとするか、4つ目の機能コードとするかは二者択一
メンテナンス	マスタのバッチ取り込み	○	マスタデータのCSV取り込み機能が可能	○	マスタデータのCSV取り込み機能が可能
	マスタの他システム同期	○	Web　Serviceを介してリアルタイムに取り込み可能	△	COREに関しては、*SuperStream*-connectを利用すればリアルタイムに取り込み可能

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

6-7.機能比較表
（5）一般会計　Ⅰ

SuperStream-NX

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ		SuperStream-COREシリーズ	
仕訳入力	仕訳入力	○	伝票999行の明細まで可能（外部データ取込の場合、最大99999明細まで対応可能）	○	伝票999行の明細まで可能（外部データ取込の場合、最大99999明細まで対応可能）
	金額桁数	○	1仕訳明細あたり15桁、残高は18桁	○	1仕訳明細あたり15桁、残高は18桁
	摘要	◎	仕訳明細の貸借それぞれで160文字（全角で80文字） また、伝票摘要として、1伝票、80文字の入力可能	○	仕訳明細の貸借それぞれで80文字（全角で40文字）
	証憑機能	◎	証憑を各明細に添付可能（登録と参照のみ）	×	機能なし
	過去伝票コピー	◎	検索機能より伝票を探し出し、複写することが可能 ※GL以外もAP,AR、経費精算も全て可能	○	検索機能より伝票を探し出し、複写することが可能。また、マイナス複写、赤黒複写も可能 ※COREのみ可能、AP+,AR+は機能なし
	仕訳パターン	◎	定例的な仕訳パターン機能あり 検索した伝票をパターンすることも可能 ※GL以外もAP,ARも全て可能 ※金額を指定する・しないを選択可能	○	定例的な仕訳パターンを設定可能 ※AP+,AR+は仕訳パターンのメンテナンス機能はなし
	定例仕訳登録	○	毎月金額固定な仕訳をパターン化	○	毎月金額固定な仕訳をパターン化
	入金伝票入力	○	入金入力機能（AR）により対応可能	○	入金伝票入力画面あり
	出金伝票入力	○	支払伝票入力機能（AP）により対応可能	○	出金伝票入力画面あり ※COREの機能でＦＢデータ作成も可能
	外部データ取り込み	○	・外部データ取込機能有り a.エラー時に中断する b.エラー時にエラー以外を取り込む c.エラーがある場合、全件戻す（ロールバック） d 取り込まずにエラーチェックのみを行う ・Webサービスを活用することにより、随時リアルタイムに取込が可能	○	・COREの外部データ取り込み機能を利用 a.エラー時に中断する b.エラー時にエラー以外を取り込む ・スーパーインターフェース機能の活用により、EXCELの簡易入力シートから取込可能 ・connectのCOREアダプタより自動化

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

6-8.機能比較表
（5）一般会計　Ⅱ

SuperStream-NX

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ		SuperStream-COREシリーズ	
仕訳入力	予備項目	○	予備あり（NumberとChar）	○	予備あり（NumberとChar）
承認	承認	◎	・99段階承認 ※ワークフロー機能として、承認グループを最大99グループ定義し、グルーピングを自由に設定） ・モジュール統合により、ワークフローで統合 ・システム区分単位で承認権限を付与することが可能 ※例：債権、債務、経費精算などの個々に設定可能	○	８段階承認
	転記処理（伝票更新）	○	承認後リアルタイム更新 ※ワークフローの最終承認者が承認すると更新処理が実行される	○	承認後バッチ更新または承認後リアルタイム更新の選択可 ※バッチ更新の場合は承認処理と更新処理の担当者やタイミングを分けられる
	伝票修正	○	ワークフロー側に提出前の伝票のみ削除可能（差し戻した場合不可）	○	仕訳入力の「修正」「削除」モードで可能
	承認済伝票の修正・削除	○	内部統制を厳格化するコンセプトにより、承認済伝票の削除を許可しない	○	承認/更新後の伝票に関しても権限のあるユーザは修正ができ、その修正履歴を自動的に残せる（電子帳簿保存法の要件に対応）
	代理承認	○	代理承認可能	×	機能なし
照会	パーソナライズ	◎	照会機能・各種帳票検索の出力条件が保存可能であり、照会結果の表示項目・表示順が変更/保存可能	×	照会機能の出力条件や照会結果の表示項目等は固定（AR+は可）
	画面照会機能	◎	・仕訳伝票照会、日計表、単一残高表（B/S、P/L、合計残高試算表、製造原価報告書）、予算対比表、前月前年対比表、科目別・相手先別残高表の画面照会可能 ・各照会画面からのドリルダウンが可能	○	・伝票、総勘、仕訳日記、B/S、P/L、合計残高試算表、科目残高一覧表の画面照会 ・ドリルダウン及び伝票修正可能
	CSV出力機能	○	CSV出力可能	○	CSV出力可能

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

6-9.機能比較表
（5）一般会計　Ⅲ

SuperStream-NX

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ		SuperStream-COREシリーズ	
照会	印刷フォーム	○	試算表、B/S、P/L等の出力指示画面で、集計科目出力・一般科目出力・管理会計科目出力・補助科目出力を選択可能。出力コントロールマスタで、出力パターンのマスタ登録可能	○	［印刷フォーム登録］により、マスタ化することで対応可能
	プロダクトを横断したドリルダウン機能	◎	プロダクトの概念を排除している為、GL、AP、AR跨ったドリルダウンが可能	×	CORE、AP+、AR+を跨ったドリルダウンは不可
	伝票番号	◎	プロダクトの概念を排除している為、GL、AP、ARで同一レベルでの採番が可能	×	プロダクトを跨ると、伝票番号が変わってしまい引継げない（摘要などで回避）
	残高がない科目の出力（ゼロサプレス対応）	○	残高がない科目は表示しないよう出力時に選択可能（総勘定元帳、B/S、P/L等）	○	残高がない科目は表示しないよう出力時に選択可能（総勘定元帳、B/S、P/L等）
決算	月次決算	◎	月次決算も対応可能	×	月次は不可
	決算仕訳区分	○	月次決算、期末決算仕訳（四半期や中間、9ヶ月は月次決算により、対応可能）	○	四半期決算仕訳、中間決算仕訳、9ヶ月決算（第3四半期累計）仕訳、期末決算仕訳
	先日付伝票登録の制御	◎	月次更新処理で任意に制御可能	○	システムの現在処理年度から2年先の先日付伝票入力可能 但し、入力不可には制御できない
	決算仕訳の引継ぎ	△	決算仕訳は翌月/翌期繰越は自動引き継ぎ固定 引き継がない選択を行う機能はなし	○	各決算仕訳区分ごとに翌期繰越に引き継ぐ／引き継がない の指定や、帳票出力時に引き継ぐ／引き継がない の指定を柔軟に行うことが可能

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

6-10.機能比較表
（5）一般会計　Ⅳ

SuperStream-NX

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ		SuperStream-COREシリーズ	
消費税	複数税率対応	○	複数税率の設定可能	○	複数税率の設定可能
	消費税計算	○	科目ごとに消費税区分と計算区分（内税・外税）の設定が可能で、仕訳明細ごとに都度自動税額計算が行われて管理される	○	科目ごとに消費税区分と計算区分（内税・外税）の設定が可能で、仕訳明細ごとに都度自動税額計算が行われて管理される
	消費税申告書	○	消費税申告システムへの連携により出力可能	◎	消費税申告システムへの連携により出力可能
外貨管理	対応通貨	○	制限なく無制限に通貨を管理可能	○	制限なく無制限に通貨を管理可能
	外貨建取引入力	○	可能（外貨額と邦貨額を両方保持し管理する）	○	可能（外貨額と邦貨額を両方保持し管理する）
	外貨帳票	△	明細帳票（元帳、仕訳日記帳、伝票照会）で確認可能 残高で外貨を確認できる帳票なし	△	外貨明細表（元帳）のみ 外貨建残高表やB/SやP/Lを確認できる帳票なし
	外貨評価替え	○	月次単位で評価替えのための為替差損・差益の仕訳を自動作成可能	○	月次単位で評価替えのための為替差損・差益の仕訳を自動作成可能
本支店会計	仕訳入力	×	本支店機能なし	○	本支店をまたぐ仕訳用の入力画面があり、本支店勘定を考慮した振替元・振替先の自動仕訳、および受信分の仕訳承認や仕訳修正機能がある
	本支店合算	×	機能なし	○	決算書出力時には本支店勘定および指定した勘定を自動相殺して出力するので、特に意識する必要なし

Ver1.7
2013年3月
機能改善

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

6-11.機能比較表
（5）一般会計　V

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ		SuperStream-COREシリーズ	
予算管理	予算入力	○	CSV形式で予算データの入力取込が可能。部門、科目・補助、機能コード単位に予算入力を行う	○	CSV形式で予算データの入力取込が可能。部門、科目・補助、機能コード単位に予算入力を行う
	予算種類	○	CSV形式で予算データの入力取込が可能。部門、科目・補助、機能コード単位に予算入力を行う。複数予算対比表の出力可能	○	CSV形式で予算データの入力取込が可能。部門、科目・補助、機能コード単位に予算入力を行う
消込管理	経過勘定の消込管理（仮受・仮払など）	△	一般会計として汎用的な消込管理機能は特になし（債権・債務・仮受・社員仮払については専用機能あり）	△	一般会計として汎用的な消込管理機能は特になし（債権・債務・仮受・社員仮払については専用機能あり）
配賦	配賦処理	○	部門配賦が可能 セグメント配賦が可能	○	部門配賦が可能 セグメント配賦は不可 ※*Planning*を使えばセグメント配賦も可能
	多段階配賦への対応	○	対応可能	○	対応可能
	配賦仕訳の承認	○	承認機能はワークフローに統合	×	管理者が行う為、承認機能なし
	配賦結果の反映選択	○	照会や帳票作成の際に配賦仕訳を含めるか否かの選択が可能	○	照会や帳票作成の際に配賦仕訳を含めるか否かの選択が可能
資金管理	出納管理	○	現預金出納帳出力可能	○	現預金出納帳出力可能
	残高管理	○	月別・日別の預金残高表が出力可能	○	月別・日別の預金残高表が出力可能

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

6-12.機能比較表
（5）一般会計　Ⅵ

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ		SuperStream-COREシリーズ	
資金管理	資金繰実績表作成	×	対応機能なし ※総勘定元帳より、資金増減データを取得して作成	○	資金繰表作成機能提供 ※勘定科目と資金項目の紐付けをもとに仕訳実績から自動抽出
	資金予測作成	×	対応機能なし ※入金・支払予定データを取得して作成	○	資金繰表にて実績、予定表の確認が可能 ※予定データはAP+、AR+、PN+の予定情報を元に自動生成または手入力が可能
キャッシュ・フロー計算書	キャッシュ・フロー計算書	○	間接法でのキャッシュフロー計算書作成に対応 直接法への対応（IFRS対応）は、アダプション適用時期までに対応	○	間接法でのキャッシュフロー計算書作成に対応 ※*Planning*を使えば間接法・直接法の両方対応可能
電子帳簿保存	電子帳簿保存法対応	○	標準機能で伝票修正履歴や名称マスタの変更履歴、検索機能などの電子帳簿保存法対応システム要件に対応	○	CORE標準機能で修正履歴管理や検索機能などの電子帳簿保存法対応システム要件に対応
管理会計分析	管理帳票出力	○	組織分類やセグメントなど様々な切り口の分析帳票を標準で用意（部門別帳票、月別推移表、予実対比帳票、前月／前年対比表、四半期対比表など）	○	CORE帳票として様々な切り口の分析帳票を標準で用意（部門別帳票、月別推移表、前年対比・予実対比帳票など）
	自由度の高い分析	◎	グループ経営管理オプションで、テンプレートによる分析や、自在なレポート作成による分析が可能	○	*Planning*を使うことで直感的な操作による自由度の高いデータ集計や分析操作が可能で、予実分析、 財務指標による分析、セグメント分析などの様々な管理会計分析が実現できる

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

6-13.機能比較表
（6）経費精算　Ⅰ

SuperStream-NX

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ		SuperStream-COREシリーズ	
経費精算管理	現場入力	○	【以下はNX-Employeeライセンスで対応可能】 ・経費精算入力（交通費、出張精算）、仮払申請入力 【以下はNX-User/Limitedライセンスで対応可能】 ・支払伝票入力（請求書、源泉請求書） ・仕訳入力（振替仕訳） ・入金入力	○	*field*で対応 （請求書入力、源泉請求書入力、交通費入力（立替交通費に対応）、一般経費精算入力（立替と仮払申請・精算に対応）、出張申請精算入力（立替と仮払申請・精算に対応）、振替仕訳入力、入出金仕訳入力の7種類に対応）
	代理入力機能	○	対応可能	○	対応可能
	仕訳を意識しない入力	○	精算コードから科目の自動設定	○	摘要入力からの科目自動設定機能あり
	経路検索機能（駅すぱあと等）	○	駅すぱあと連動機能あり ※別途購入が必要	○	駅すぱあと連動機能あり ※別途購入が必要
	通知機能（メール）	○	メールにて通知することが可能	○	メールにて通知することが可能
	予算超過時のアラート機能	×	予算超過によるアラート機能なし	○	費用予算を超えると、アラート通知が画面上で可能
	仮払申請	◎	仮払申請を行う際に、仮払残高が画面上表示され消し込むことが可能	△	申請は可能だが、残高管理は*field*では行っていない
	日当自動計算機能	×	該当機能なし	○	日当・宿泊費を従業員の職位・資格により自動計算可能
	交通費・出張申請書	×	申請者が確認する帳票など該当機能なし	○	交通費・出張申請のレポートが各々出力対応可能

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

6-14.機能比較表
（6）経費精算　Ⅱ

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ		SuperStream-COREシリーズ	
経費精算管理	証憑機能	○	イメージデータを証憑データとして登録可能	×	証憑機能なし
	承認機能	○	モジュール統合によりワークフローで対応	○	fieldのワークフロー承認対応 （最大100階層、経路のパターンは無制限）
	差し戻し機能	○	対応可能 差し戻された伝票は、複写することで修正することが可能	○	対応可能
	保留機能	×	保留機能はなし	○	対応可能
	承認ステータス管理	○	ステータス管理は可能	○	何処まで承認が行われているか、現在のステータス状況を可視化することが可能）

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

6-15.機能比較表
（7）支払管理　Ⅰ

SuperStream-NX

Ver1.8
2013年3Q
機能改善予定

分類		SuperStream-NXシリーズ		SuperStream-COREシリーズ	
債務管理	債務計上入力	×	NXでは購買管理システムとのデータ連携を想定している為NXでは納品書ベースの債務計上入力機能なし 合計請求書、または都度請求書の受理後からの運用を想定している	○	入力可能 締次（締日単位）残高管理、合計請求書（締日集計）との照合する運用が可能
	債務残高管理	×	該当機能なし	○	可能
請求書	請求書入力	○	1伝票内での指定は下記の通り ・明細は999行の明細まで可能 ・債務科目は1科目 ・支払情報は指定可能（分割可） マスタ設定により債務および支払方法のデフォルト表示設定あり	○	1伝票内での指定は下記の通り ・明細は999行の明細まで可能 ・債務科目は1科目 ・支払情報は指定可能（分割可） マスタ設定により債務および支払方法のデフォルト表示設定あり
	支払予定管理	△	処理手順の効率化のため予定処理の統合 （支払予定金額の「集計ワーク」データは作成しない） ※支払予定帳票上は、「仕入先（支払先）-債務残高科目－支払日」単位で、支払金額が自動的に集計される	○	伝票承認後、支払予定処理を行う必要がある
	支払・相殺処理	○	可能	○	可能
	支払方法	○	複数支払登録可能	○	複数支払登録可能
	ＦＢデータ作成	○	全銀協の総合振込フォーマットのデータを作成できる	○	全銀協の総合振込フォーマットのデータを作成できる
	FBデータの上書き	◎	ZIP形式（自動ネーミング）で保存可能な為、上書きされる心配がない為、内部統制上有効	×	同一フォルダに上書きされる（iniファイルに記載された固定形式）

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

6-16.機能比較表
（7）支払管理　Ⅱ

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ		SuperStream-COREシリーズ	
請求書	外部データ取り込み	○	取り込み可能（外部データフォーマットは全て統一）	○	取り込み可能（取り込み、エラー中止） ※AP+の外部データレイアウトは別途設定
	代替支払先	○	代替支払先指定あり	○	代替支払先指定あり
	スポット支払	○	スポット支払先あり	○	スポット支払先あり
支払保留/解除	支払保留/解除	○	未払伝票を一時的に支払保留にすることができる また、解除も可能	○	未払伝票を一時的に支払保留にすることができる また、解除も可能
	支払方法変更	○	支払方法の変更が随時可能 ①支払方法 ②支払予定日 ③支払金額 ④源泉情報 ⑤保留金額 ⑥支払分割 ⑦振込元情報 ⑧振込先情報	○	支払方法の変更が随時可能 ①支払方法 ②支払予定日 ③支払金額 ④源泉情報 ⑤保留金額 ⑥支払分割 ⑦振込元情報 ⑧振込先情報
	支払自動分割	○	［支払分割］処理にて、仕入先マスタの設定から自動分割を実施	○	債務管理で計上した伝票に対して、仕入先マスタの設定から、自動分割を実施
帳票	伝票チェックリスト	○	各種伝票チェックリストの出力が可能	○	各種伝票チェックリストの出力が可能
	保留伝票の帳票	○	支払保留一覧の出力が可能	○	支払保留一覧の出力が可能

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

6-17.機能比較表
（7）支払管理　Ⅲ

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ		SuperStream-COREシリーズ	
帳票	支払方法別の支払予定帳票	△	支払予定一覧で「支払方法」を指定して出力	○	各種支払方法別の支払予定一覧の出力が可能
	マイナス支払予定帳票	△	支払予定一覧にてマイナス伝票のみを出力して確認	○	マイナス支払予定一覧表の出力が可能
	振込予定帳票	△	【支払確定前】 振込予定一覧表の出力が可能 【支払確定後】 支払済伝票照会から、ドリルダウン・画面照会にて確認	○	振込予定一覧表の出力が可能
	支払予定変更帳票	○	支払予定変更一覧の出力が可能	○	支払予定変更一覧の出力が可能
	銀行別支払予定帳票	△	支払予定一覧に銀行口座情報を出力して確認	○	各種支払予定一覧を銀行口座ごとに出力して確認
	支払予定明細	○	支払予定明細表で、支払金額の債務情報（内訳）を出力	○	支払予定明細表で、支払金額の債務情報（内訳）を出力
	残高確認書	△	相手先別（取引先別）科目残高を確認する帳票なし 「科目別相手先別残高表」にて仕入先別の残高の把握可能	○	残高確認書の専用フォーマットで、債権・債務残高を出力
	支払通知書	◎	支払通知書の出力が可能。また、帳票タイトル文字（支払通知書）の変更可能	○	支払通知書の出力が可能
	仮払金未精算帳票	△	相手先別（社員別）科目残高を確認する帳票表なし 「科目別相手先別残高表」にて社員別／仮払金の残高の把握可能	○	仮払金未精算一覧の出力が可能
	預り源泉明細	○	預り源泉明細表の出力が可能	○	預り源泉明細表の出力が可能

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

6-18.機能比較表
（8）債権管理　Ⅰ

SuperStream-NX

Ver1.8
2013年3Q
機能改善予定

類		SuperStream-NXシリーズ		SuperStream-COREシリーズ	
債権管理	債権計上入力	△	債権伝票入力機能はあるが、販売管理システム側で締め処理（集計）後の請求データから管理する運用を想定している	○	入力可能
	回収予定管理	○	入金予定データおよび実績の管理が可能 ※但し、伝票ごとの入金予定指定（取引単位の回収）のみ	○	締め処理による入金予定作成（締日ごとの回収）と、伝票ごとの入金予定指定（取引単位の回収）の2種類がある
相殺	相殺入力	○	債権管理・債務管理をNXでは統合していることにより、取引先（得意先でもあり仕入先でもある企業）で伝票単位・金額単位で相殺することが可能	○	債権管理モジュール（AR+）の相殺入力で入力した情報は支払管理モジュール（AP+）にインターフェースすることで可能
入金計上	入金入力	△	入金入力画面により可能 入金区分として「仮受金」「前受金」の2類登録可能 ※一旦、「仮受金」または「前受金」で入金実績（預金/仮受金）の仕訳作成後、消込処理にて債権回収（仮受金/売掛金）を登録して運用	○	入金入力画面により可能 入金区分として「通常」「仮受金」「前受金」の3種類登録可能 「通常」は消込処理にて、入金実績および債権回収（預金/売掛金）を同時処理の運用可能
	入金振替入力	○	NXは債権管理機能を統合し、振替専用機能不要 ※「仮受金」「前受金」振替処理は、赤伝＋黒伝票起票で対応 ※「他勘定」振替処理は、赤伝起票と仕訳入力で伝票起票して対応する	○	入金振替入力画面で「仮受金」「前受金」または「他勘定」登録可能
	FBデータ取込	○	全銀協の振込入金通知フォーマットのデータを取込可能 （データチェック、エラー中止、ロールバック処理）	○	全銀協の振込入金通知フォーマットのデータを取込可能 （データチェック、エラー中止、取り消し処理）
入金実績振替	入金振替入力	○	手動消込画面の差額入力にて他勘定に振替可能	○	［入金振替入力］で、入金済みで且つ、未消込のデータの振替が可能
不良債権計上	不良債権入力	○	［不良債権入力］での回収不能と判断された債権に対する自動仕訳生成	○	［不良債権入力］での回収不能と判断された債権に対する自動仕訳生成

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

6-19.機能比較表
（8）債権管理　Ⅱ

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ		SuperStream-COREシリーズ	
消込処理	手動消込入力	○	消込入力画面により可能 差額に対して、「雑収入」や「雑損失」の指定可能	○	消込入力画面により可能 差額に対して、「雑収入」や「雑損失」の指定可能
	自動消込処理	○	未消込み入金予定の古いデータを加算した金額での消込が可能	○	未消込み入金予定の古いデータを加算した金額での消込が可能
	残高消込処理	○	消込条件を指定し残高消込が可能	○	消込条件を指定し残高消込が可能
	差額金額の把握	△	入金予定一覧表と入金一覧表を2次加工して違算データの把握を行う	○	[入金・入金予定データ検索]で消込可能な入金データと入金予定データを１度にCSVファイルに出力し、違算データの把握を行う
残高管理	債権残の管理	△	売掛金年齢表、入金予定一覧の出力が可能	○	会計残高一覧表・明細表、締次残高一覧表・明細表、売掛金年齢表、入金予定一覧表などの出力が可能
帳票	伝票チェックリスト	○	各種伝票チェックリストの出力が可能	○	各種伝票チェックリストの出力が可能
	不良債権帳票	○	不良債権一覧表の出力が可能	○	不良債権一覧表の出力が可能
	入金予定帳票	○	回収部門別入金予定一覧表の出力が可能	○	入金予定一覧表の出力が可能
	入金予定内訳帳票	△	回収部門別入金予定一覧表と債権伝票（債権部門情報）を2次加工して金額の把握が可能	○	入金予定内訳明細表の出力が可能
	入金予定日別の入金予定帳票	△	回収部門別入金予定一覧表に入金予定日情報を出力して確認	○	入金予定日別入金予定一覧表の出力が可能
	消込情報の帳票	○	消込一覧表の出力が可能	○	入金予定日別入金予定一覧表の出力が可能
	入金実績帳票	○	入金一覧表の出力が可能	○	入金一覧表の出力が可能

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

機能比較表
（9）固定資産管理　Ⅰ

SuperStream-NX

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ(NX FA)		SuperStream-COREシリーズ(FA+)	
マスタ	管理単位	○	管理単位ごとに償却計算処理を実施。月次更新は、全管理単位同時に実施	○	管理単位を分ける事により、償却計算や月次更新をそれぞれで行う事が可能
	部門マスタ	○	統合会計の組織マスタに「申告先コード」、「製造部門区分」を追加したFA部門マスタを保持する（固定資産・リース共通）。	△	固定資産はCOREの組織マスタを参照。リースは費用管理部門マスタとの2重管理。
	申告先	○	申告先マスタを保持。部門マスタとの紐付けの設定が可能。	○	申告先マスタを保持。部門マスタとの紐付けはなし。
	付帯情報マスタ	◎	資産管理マスタで、付帯情報管理項目のユーザ定義を行った上で、固定資産管理情報入力画面、リース資産管理情報入力画面にて1資産あたり10項目の付帯情報の登録が可能	○	担保適用マスタ、保険種類マスタ、修繕依頼先マスタ、貸与先マスタの固定項目
	セキュリティ	○	ユーザーグループ単位の入力制御 （統合会計と準拠）	△	ユーザー単位の入力制御
償却計算	償却方法	◎	定額法、定率法、均等法、生産高比例法、月割り均等法、リース期間定額法、10/9定率法	○	定額法、定率法、均等法、リース期間定額法、10/9定率法 ★月割均等法はSP2013で対応予定
	償却計算単位	○	月度、四半期、半期、年度を、マスタ上で設定可能	○	月度、四半期、半期、年度をマスタ上で設定可能
	資産登録遅延処理	○	計上月で一括計上するか、期中の残りの期間で按分計上するかを選択可能	○	計上月で一括計上するか、期中の残りの期間で按分計上するかを選択可能
固定資産情報	資産番号	○	資産番号の自動採番が可能	×	資産番号は手入力することが前提
	自由設定管理項目	◎	1固定資産あたりFA機能コードを20項目管理可能	○	1固定資産あたりFA機能コードを8項目管理可能

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

機能比較表
（9）固定資産管理　Ⅱ

SuperStream-NX

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ(NX FA)		SuperStream-COREシリーズ(FA+)	
固定資産情報	画像の添付	○	画像の添付が可能 ファイル種類はJPG、PNGに対応	○	画像の添付が可能 ファイル種類はJPG、BMPに対応
	ファイル添付	◎	固定資産に対して5つのファイルを添付可能。ファイル形式は問わない	×	固定資産にファイルの添付は不可
	資本的支出	×	税制改定の残存価額撤廃により、親資産との合算による償却の前倒しがなくなり、合算のメリットが薄れていることから、システムでの対応外。	○	年次更新時に「資本的支出」を親資産に合算可能
	管理可能台帳数	◎	最大5台帳を管理可能 （会計、税務、IFRS、ユーザ1、ユーザ2）	○	2台帳を管理可能（会計、税務） ★複数帳簿（複数会社での対応）はSP2012で対応
各種異動	移動/除売却 /有姿除却	○	資産の移動・除却及び売却・有姿除却の各処理が可能	○	資産の移動・除却及び売却・有姿除却の各処理が可能
	一括異動	◎	資産の一括異動処理（一括変更、一括移動、一括処分、一括遊休休止、一括用途変更）が可能。 異動処理が統合されており、運用が容易	○	資産の一括異動処理（一括変更、一括移動、一括処分、一括遊休休止）が可能。
	資産の分割	○	「資産の分割」専用画面を新設	△	「資産の一部移動」により運用回避
	異動処理の 当月末簿価対応	○	オプションにより、前月末簿価と当月末簿価の選択が可能	×	前月末簿価のみ対応
配賦	配賦	○	減価償却費の配賦仕訳＆リース保守料の配賦仕訳が作成可能。 「減価償却費配賦結果表」または「リース物件配賦結果表」で配賦結果の確認が可能	○	減価償却費の配賦仕訳が作成可能。配賦結果表で確認可能

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

機能比較表
（9）固定資産管理　Ⅲ

SuperStream-NX

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ(NX FA)		*SuperStream*-COREシリーズ(FA+)	
承認	承認機能	◎	統合会計と同一レベルの承認機能を標準装備 ※ワークフロー未使用の場合、入力都度即時更新	×	承認機能なし
	入力データ更新	○	登録後、即時にDBに更新される。 承認機能を使用している場合、承認後、即時更新される	△	登録後、入力データ更新（バッチ処理が必要）
	入力訂正	○	ワークフロー側に未提出データのみ修正可能 　提出前：修正・削除可 　提出後：差戻後に再入力 　承認後：異動入力より修正可 更新後は、固定資産入力から「修正」が可能 また固定資産異動取消から取り消すことも可能	○	未更新データは取消不可（新規取得のみ修正可能） 更新後は、資産記帳画面にて「修正」が可能
各種取消	各取消処理	◎	［月次計算取消］［月次更新取消］［年次更新取消］に加え、［固定資産異動取消］により、資産単位の異動取消が可能	△	［償却計算取消］のみ可能
固定資産照会	パーソナライズ	◎	照会機能の出力条件が保存可能であり、照会結果の表示項目・表示順が変更/保存可能	△	照会機能の出力条件のみ保存可能
	画面照会機能	○	照会画面の集約・共通化。 ・固定資産異動照会 ・固定資産棚卸照会 ・異動予定資産照会 照会画面（一覧）から、詳細項目参照画面へドリルダウンが可能。	○	取得照会、移動資産照会、処分資産照会、遊休資産照会、用途変更照会、圧縮処分資産照会、減損照会、資本的支出照会 照会画面（一覧）から、詳細項目参照画面へドリルダウンが可能。
固定資産照会	付帯情報照会	○	固定資産管理情報一覧表にて、付帯情報による検索、帳票出力、CSV出力が可能。	○	修繕履歴照会、担保提供資産照会、貸与資産照会、保険情報照会など

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

機能比較表
（９）固定資産管理　Ⅳ

SuperStream-NX

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ(NX FA)		SuperStream-COREシリーズ(FA+)	
帳票	当期の増減	○	有形固定資産明細表、無形固定資産明細表、繰延資産明細表、除去債務増減表	○	減価償却明細表、有形固定資産明細表、無形固定資産明細表、繰延資産明細表、除去債務増減内訳表、固定資産異動増減内訳表
	過去日付出力	○	固定資産棚卸照会、固定資産棚卸表、減価償却履歴表、固定資産増減表、除去債務資産一覧表、除去債務増減表、減価償却費配賦結果表、減価償却計算明細表、減損附属明細表	○	資産マスタ照会、固定資産台帳、資産償却費一覧表、減価償却明細表、有形固定資産明細表、無形固定資産明細表、繰延資産明細表、 減損損失付属明細書 ★2011年12月出荷のFA+0084モジュールで対応
	棚卸関連	○	固定資産棚卸照会、固定資産ラベル印刷	○	固定資産棚卸照会、ラベル印刷
	償却費の確認	○	減価償却履歴表、減価償却計算明細表	○	資産償却費一覧表、減価償却計算明細照会
法人税法	別表16	◎	別表十六（一）、十六（二）、十六（四）、十六（六）、十六（七）、十六（八）、別表十六（三）生産高比例法	○	別表十六（一）、十六（二）、十六（四）、十六（六）、十六（七）、十六（八）
	通産単位の償却不足調整	×	資産単位に償却過不足を認容	○	資産単位もしくは通産単位に償却過不足の認容計算が可能
	適格分社型の償却不足調整	×	適格分社型の償却不足調整には非対応	○	適格分社型の償却不足調整を簡便的に対応
償却資産税	償却資産税申告書	○	償却資産税申告書を出力	○	償却資産税申告書を出力
予測計算	予測計算	◎	減価償却費/課税標準額/除去債務利息の予測計算が可能。また、５つの台帳それぞれの予測計算が可能	○	減価償却費/除去債務利息の予測計算が可能。会計・税務２台帳での予測計算が可能。
	取得/処分予定	○	取得/処分予定を加味した予測が可能	○	取得/処分予定を加味した予測が可能

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

機能比較表
（9）固定資産管理　V

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ(NX FA)		SuperStream-COREシリーズ(FA+)	
予測計算	その他異動（減損/償却方法変更/用途変更/遊休）予定	◎	減損予定や償却方法変更の予定を加味して、償却費予測を実施可能	×	その他の異動は、予測処理で加味できない
	予定データを作成元にした異動実績データの作成	◎	取得予定、処分予定などの予定データを、そのまま資産の異動実績データ（資産取得、処分等）に振り替え可能	×	取得予定、処分予定などの予定データとは別に、資産の実績データ（資産取得、処分）は改めて入力し直す必要がある
減損損失	減損入力	○	資産単位の減損損失入力が可能	○	資産単位の減損損失入力が可能
	グループ単位の減損（グルーピング、減損額算定）	×	グループ単位の減損処理は、現時点ではシステム外で対応する事を想定。今後のIFRS対応の中で、減損戻入れを含めて、対応方法を検討中	○	グループ単位の減損額を資産単位に配分が可能
	減損後償却計算の10/9定率法	○	減損処理後の会計側の償却方法として利用可能	×	10/9定率法は利用できない
資産除去債務	資産除去債務入力	○	資産除去債務は単独としてのみ登録可能	◎	資産除去債務は単独もしくは対象（本体合算）として登録可能
過年度遡及修正	過年度遡及	◎	過年度遡及データを入力し、遡及伝票の作成が可能。遡及比較表により、実績と遡及との差異を把握可能	△	遡及伝票の作成、遡及比較表の出力は不可。退避用マスタより、過去の帳票を出力する
外部取込	固定資産データの外部取込	○	異動データ取込、異動予定データ取込 異動履歴データ取込、過年度データ取込	○	異動データ取込、異動予定データ取込
	外部取込用異動データ作成	◎	外部取込用の異動データが作成可能	×	外部取込用の異動データは作成できない
	付帯情報データの外部取込	○	固定資産管理情報一括取込にて、付帯情報についても外部取り込みが可能	×	付帯情報データについては画面からの入力

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

機能比較表
（９）固定資産管理　Ⅵ

SuperStream-NX

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ(NX FA)		SuperStream-COREシリーズ(FA+)	
マスタ	取引先マスタ	○	FA取引先マスタでリース会社も管理。取引先（統合会計）と紐付けて管理	○	リース会社マスタと取引先マスタを別管理。COREの共通仕入先と紐付けて管理
	リース仕訳	○	費用計上ベース、支払期日ベースからの選択が可能。統合会計のGLもしくはAPへの連携が可能	○	費用計上ベース、支払期日ベースからの選択が可能。COREもしくはAP+への連携が可能
	科目設定	○	仕訳パターンマスタで複数のテンプレートを設定可能。物件単位に勘定科目を変更する事も可能	○	インターフェース科目マスタ上で設定。物件単位に勘定科目を変更する事も可能
リース管理項目	リース物件番号自動採番	○	リース物件番号の自動採番が可能	×	リース物件番号は手入力することが前提
	賃貸借/売買契約の区分管理	○	リース資産の会計処理方法（賃貸借処理/売買処理）を選択することができる	○	リース資産の会計処理方法（賃貸借処理/売買処理）を選択することができる
	保守料管理	○	毎月の支払リース料とは別枠で、保守料の管理が可能	○	毎月の支払リース料とは別枠で、保守料の管理が可能
	自由設定管理項目	◎	1リース物件あたりFA機能コードを20項目管理可能	×	リース物件には、FA機能コードの紐付けは不可
	画像添付	◎	物件に対して1つの画像の添付が可能 ファイル種類はJPG、PNGに対応	×	リース物件には、画像添付は不可
	ファイル添付	◎	物件に対して5つのファイルを添付可能。ファイル形式は問わない	×	リース物件に、ファイルの添付は不可
各種異動	一括移動	○	一括移動が可能	○	リース物件仕訳一括変更から一括で部門を変更
	リース資産の分割	○	リース資産の分割用専用画面を新設	×	リース資産の分割は不可

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

機能比較表

（９）固定資産管理　Ⅶ

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ(NX FA)		SuperStream-COREシリーズ(FA+)	
リース照会	パーソナライズ	◎	照会機能の出力条件が保存可能であり、照会結果の表示項目・表示順が変更/保存可能	×	条件保存の機能は無し
	リース資産照会	○	リース契約照会	○	個別リース契約照会、リース契約検索、リース物件検索
帳票	支払予定帳票	○	リース料支払予定表、保守料支払予定表、年間支払予定表、半期別支払予定表、四半期支払予定表、リース料支払スケジュール表	○	リース料支払予定表、保守料支払予定表、年間支払予定表、半期別支払予定表、四半期支払予定表、リース料支払スケジュール表
	リース物件台帳	○	リース物件明細表	○	リース物件明細表
	注記資料	○	リース会計資料（支払リース料等）、リース会計資料（減価償却費）、リース会計注記合計表	○	リース会計資料（支払リース料等）、リース会計資料（減価償却費）、リース会計注記合計表
	その他	○	リース債務内訳表、中途解約物件明細表	○	リース債務内訳表、中途解約物件明細表、セールアンドリースバック売却損益繰延明細表
外部データ取込	外部データ取込	◎	全リース異動、契約・物件・支払に関する外部データ取込みが可能	×	リースについては新規取込のみ可能
	付帯情報データの外部取込	○	リース資産管理情報一括取込	×	付帯情報がない為、取込も不可

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

機能比較表
（９）固定資産管理　Ⅷ

SuperStream-NX

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ(NX FA)		*SuperStream*-COREシリーズ(FA+)	
仕訳作成	取得仕訳 （リース資産含む）	○	取得仕訳のインターフェースの有無を選択可能	○	取得仕訳のインターフェースの有無を選択可能
	移動/処分仕訳 （リース資産含む）	○	移動・処分仕訳のインターフェースの有無を選択可能 ※前月末簿価、当月末簿価の選択が可能	○	移動・処分仕訳のインターフェースの有無を選択可能
	除却時処分費用仕訳	◎	除却時処分費用の仕訳を作成可能	○	除却時処分費用の仕訳は作成されない
	減価償却費仕訳・配賦	○	減価償却仕訳を作成可能。また償却費の配賦処理が可能	○	減価償却仕訳を作成可能。また償却費の配賦処理が可能
	費用科目の一般管理費、製造原価の計上 (減価償却費仕訳)	◎	減価償却費仕訳を作成する際に、償却費科目を一般管理費科目・製造原価科目に振り分けて仕訳を作成可能	×	減価償却費科目は一つのみ設定可能
	リース料/保守料支払・配賦	○	賃貸借処理のリースにつき、リース料仕訳、保守料仕訳を作成可能。また費用の配賦処理が可能	○	賃貸借処理のリースにつき、リース料仕訳、保守料仕訳を作成可能。また費用の配賦処理が可能
	費用科目の一般管理費、製造原価の計上 (リース料仕訳)	◎	リース料仕訳を作成する際に、リース料科目を一般管理費科目・製造原価科目に振り分けて仕訳を作成可能	×	リース料科目は一つのみ設定可能
	減損計上	○	減損損失の計上仕訳を作成可能	○	減損損失の計上仕訳を作成可能

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

機能比較表
（９）固定資産管理　IX

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ(NX FA)		SuperStream-COREシリーズ(FA+)	
仕訳作成	資産単位の科目設定	○	固定資産仕訳は、資産単位の科目設定が可能	○	固定資産仕訳は、種類・構造用途・細目単位の科目設定が可能
	異動仕訳の即時作成	◎	設定により、［固定資産異動入力］・［資産異動承認］直後に仕訳作成が可能	×	【仕訳データ作成】のバッチ処理で作成
	戻し仕訳の作成	◎	［月次計算取消］［月次更新取消］［固定資産異動取消］により、戻し仕訳の作成が可能	×	手作業でCOREに直接伝票入力

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

機能比較表

（１０）手形管理　Ⅰ

機能単位	機能分類	SuperStream-NX_SAL(NX-PN)		SuperStream-COREシリーズ(PN+)	
マスタ	共通マスタ	○	関連マスタは、全てシリーズ内共通で利用が可能。	○	関連マスタは、全てシリーズ内共通で利用が可能。
	伝票番号採番	×	伝票番号という概念は存在しない。	○	月単位通番、年単位通番からの選択が可能
取込	受取手形取込	○	NX債権管理の入金情報から手形入金情報を抽出し取込可能。外部ワークにセットする事で、外部システムからの手形データ取込も可能。	○	AR+より受取手形データの取込が可能。外部ワークにセットする事で、外部システムからの手形データ取込も可能。
	支払手形取込	○	NX支払管理の支払情報から手形出金情報を抽出し取込可能。外部ワークにセットする事で、外部システムからの手形データ取込も可能。	○	AP+より支払手形データの取込が可能。外部ワークにセットする事で、外部システムからの手形データ取込も可能。
手形入力	受取手形情報入力	△	受取手形として、約束手形、為替手形の入力が可能。	○	受取手形として、約束手形、為替手形、小切手の入力が可能。
	支払手形情報入力	○	支払手形情報の入力が可能。	○	支払手形情報の入力が可能。
印紙税分割	印紙税分割処理	○	取引先指定金額で分割、会社指定金額で分割、自動分割から指定が可能。	○	取引先指定金額で分割、会社指定金額で分割、自動分割から指定が可能。
	印紙税分割調整	○	分割された結果の調整入力が可能。	○	分割された結果の調整入力が可能。
	手形番号自動採番	×	自動採番機能なし。分割調整画面より、手形番号を入力する仕組み。	×	自動採番機能なし。分割調整画面より、手形番号を手入力する仕組み。
	手形発行	×	手形発行機能なし。手形発行を行う製品との連携機能なし。	△	手形発行機能なし。手形発行を行うファミリー製品との連携が可能。
	裏書処理	×	受取手形の支払充当処理は不可。	○	印紙税分割調整処理にて、受取手形の支払充当処理（裏書）が可能。

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

©2011 SSJ K.K.

機能比較表
（１０）手形管理　Ⅱ

SuperStream-NX

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ(NX-PN)		*SuperStream*-COREシリーズ(PN+)	
手形移動	受取手形移動 支払手形移動	○	手形を受け取った部門から手形を管理する部門への受取手形の送付や、手形の発行部門から手渡し部門への支払手形の送付などの移動入力・削除が可能。	○	手形を受け取った部門から手形を管理する部門への受取手形の送付や、手形の発行部門から手渡し部門への支払手形の送付などの移動入力・削除が可能。
手形顛末	手形顛末入力 －取組－	△	取組として、取立依頼、割引、裏書、担保差入の各処理が可能。 （割引料の自動計算、仕訳作成は無し）	△	取組として、取立依頼、割引、裏書、担保差入の各処理が可能。 （割引料の自動計算、仕訳作成は無し）
	手形顛末入力 －返却－	△	返却、不渡の各処理が可能。 （仕訳の作成は不可）	△	返却、不渡の各処理が可能。 （仕訳の作成は不可）
	手形売却(流動化)	△	専用機能は無し。返却処理、割引処理などで代用頂く運用が必要。	△	専用機能は無し。返却処理、割引処理などで代用頂く運用が必要。
入金/払出	受取手形入金 支払手形払出	○	手形の満期到来時での受取手形の場合は「入金入力処理」を、支払手形の場合は「払出入力処理」を行う事が可能。なお、「入金入力処理」「払出入力処理」を行なわない場合、満期日＝入金日、払出日として処理する事も可能。	○	手形の満期到来時での受取手形の場合は「入金入力処理」を、支払手形の場合は「払出入力処理」を行う事が可能。なお、「入金入力処理」「払出入力処理」を行なわない場合、満期日＝入金日、払出日として処理する事も可能
決済	自動決済処理	○	一括、個別での決済処理が可能。また、決済日が銀行休日になる場合には、前営業日、後営業日より、決済日の指定が可能。	○	一括、個別での決済処理が可能。また、決済日が銀行休日になる場合には、前営業日、後営業日より、決済日の指定が可能。
複合仕訳		×	１：１の仕訳のみ対応。複数部門の売掛金を1枚の手形で受取った場合等の管理が不可。（枝番を用いた運用対応）	×	１：１の仕訳のみ対応。複数部門の売掛金を1枚の手形で受取った場合等の管理が不可。（枝番を用いた運用対応）

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

©2011 SSJ K.K.

機能比較表

（１０）手形管理　Ⅲ

機能単位	機能分類	SuperStream-NXシリーズ(NX-PN)		SuperStream-COREシリーズ(PN+)	
照会	受取手形状態照会 支払手形状態照会	×	手形状態の確認は全て帳票出力にて確認。	○	おもな管理項目をキーとした検索・画面照会が可能。
帳票	受取手形明細表	○	取引先別、期日別、部門別、振出日別の受取手形明細表が出力可能。	○	取引先別、期日別、部門別、発生日付別の受取手形明細表が出力可能。
	支払手形明細表	○	取引先別、期日別、銀行別、振出日別の支払手形明細表が出力可能。	○	取引先別、銀行別、期日別、振出月別の支払手形明細表が出力可能。
	取組別一覧表	○	受取手形の各取組別の一覧表が出力可能。	○	受取手形の各取組別の一覧表が出力可能。
	未決済残高表	○	受取手形、支払手形の未決済残高が出力可能。	○	受取手形、支払手形の未決済残高が出力可能。
	CSV出力	×	CSV形式での出力は不可。	○	全ての帳票データは、CSV形式での出力が可能。
仕訳	会計仕訳インターフェース	△	ー受取手形ー 発生、移動、取立、割引、裏書、担保差入、解消、決済 ー支払手形ー 発生、移動、取消、決済 等の各仕訳をNX統合会計に自動連携可能。 仕訳を集約して連携する事は不可。	○	－受取手形－ 発生、移動、取立、割引、裏書、担保差入、解消、決済 －支払手形－ 発生、移動、 取消、決済 等の各仕訳がCOREへインターフェースが可能。
資金繰	資金繰インターフェース	×	NX統合会計で資金繰機能未実装のため。資金繰インタフェース機能は未実装。	○	受取手形・支払手形の決済等で、入金又は出金が発生する場合、その情報を予定情報として、COREへ受け渡しが可能。
本支店	本支店勘定	×	本支店勘定を用いた仕訳自動作成は不可。	○	本支店を跨ぐ仕訳については、自動的に本支店勘定を用いた仕訳作成が可能。

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.

©2011 SSJ K.K.

ご清聴ありがとうございました。

SuperStream-NX

©2012 SuperStream Inc. All rights reserved.